

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択(/ /)
授業科目名：入門ゼミⅡ 英語表記：Freshman SeminarⅡ ナンバリング：1002		単位数：1単位 (半期) 演習	担当教員名：瀬戸奏、 山田耕平 担当形態：クラス分け
科 目／系 列		／	
施行規則に定める科目区分 または事項等／教科目		／	
【授業の到達目標及びテーマ】 1. 本学での学習、生活を一層充実させるために自己の目標に向けた学び方を習得し実践できる 2. 将来、本学の出身者として「気品」「知性」「奉仕」の精神をしっかりと身につけた一人の社会人として活躍することができるよう、生涯にわたる《自分磨き》の方法を学び、実践できる。 3. 問題意識を高め、情報収集力と発信力を身につけることができる。			
【授業の概要】 自己の目標に向けた学び方を習得するとともに実践に移せるようにする。また、本学の建学の精神を理解し実体のある行動として表現できるようにする。			
【学科の卒業認定・学位授与の方針との関連】			関連性
【知識・理解・技能】			
1. 保育・教育に必要な専門的知識を修得している。			
2. 子どもの心身の発達特性や健康について理解している。			
3. 保育・教育の実践的な技能を身に付けている。			
【思考・判断・表現】			
1. 多面的な視点から問題を解決する対応方策を考えることができる。			○
2. 保育者として実行すべきことを実態に照らして判断し、選択することができる。			
3. 保育・教育の意図やねらいを、保育実践を通して表現することができる。			
【関心・意欲・態度】			
1. 子どもを取り巻く社会の現状に関心を持っている。			○
2. 保育・教育に責任感を持って、協働して取り組もうとする意欲を持っている。			○
3. 子どもの権利と最善の利益を尊重する態度を身に付けている。			○
【授業計画】 第1回：行事の企画と運営① 第2回：行事の企画と運営② 第3回：自己分析① 第4回：自己分析② 第5回：社会人基礎力を身につける① 第6回：社会人基礎力を身につける② 第7回：保育・教育の環境設定① 第8回：保育・教育の環境設定② 第9回：地域や行政について学ぶ 第10回：安全管理と環境構成 第11回：「読める・書ける・話せる」ために 第12回：プレゼンテーションの方法 第13回：プレゼンテーションの実践① 第14回：プレゼンテーションの実践② 第15回：プレゼンテーションの実践③ まとめ 定期試験：なし		【授業時間外の学習】 毎回の授業に関する調査と課題（1時間） 企画・立案・準備（1時間） 振り返り（30分） 毎回の授業のテーマに関する調査と課題（1時間） プレゼンテーションの準備と振り返り（1時間） レポート作成	

【授業の方法】 講義とディスカッション、発表。 発表や提出物に対し、それぞれの気づきを共有できるよう教員がコメントする。	
【テキスト】 特に指定しない。適宜プリント等を配布する。	
【参考書・参考資料等】 課題に関する資料をプリント等で配布する。	
【学生に対する評価】 課題・提出物（50％）、発表内容・授業参画度・学びの成果（50％）などを総合的に評価する。	
【履修上の注意】 社会人としてのマナーを身につけるため、基本的にスーツで参加すること。 毎回、小テストと課題を出すので、予習と復習をすること。 真摯な態度で授業に臨むこと。	
実務経験の有無：無	実務経験：
【実務経験を生かした教育内容】	